

有田川町議会広報

かわら版

第68号

令和5年2月発行

QRコードから
議会の情報
をご覧ください



有田川町議会 検索

発行／有田川町議会
発行責任者／議長 森谷信哉

編集／広報広聴常任委員会
印刷／協栄印刷

〒643-0021 和歌山県有田郡有田川町大字下津野2018番地4
TEL 0737-12213294(直通) FAX 0737-15212198

明るく未来へ

新年明けましておめでとう
ございます。

町民の皆さまには、輝かしい新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、2月には、私も15名の議員が選出されましたこと、改めて深くお礼申し上げます。私どもは、使命の重大さを痛感するとともに、気持ち新たに、今後も有田川町ならびに町民の皆さま方のために、努力してまいります。

また、新型コロナウイルス感染症が長期化し、感染症の影響に加えウクライナ情勢などによる電力・ガス・食料品等の物価高騰が続く中、特に冬期においては家計への負担が大きくなっています。また、第七波となる新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大を受け、不安な思い

をされた方も多かったと思います。徐々に経済活動も再開しつつあります。一日も早く感染が終息し、普段の生活が戻ってくることを願っています。

そうした中、今後ますます厳しい行財政運営が予想されますが、町民の代表としての認識に立ち、町民皆さま方のご意思を町政に反映させるべく、議会としても全力を尽くしてまいります。どうも、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、この一年が皆さまにとって明るく素晴らしい年となりますよう、また、ますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

有田川町議会

議長 森谷信哉

副議長 星田仁志

令和4年最後の一般質問に6人が登壇！

令和4年第4回定例会の一般質問は12月14日に行われ、6人の議員が登壇しました。

傍聴を希望していても本会議は平日に開催しますので、議場へお越しただけの方はおられると思います。本会議の内容をインターネットで視聴することもできますので、パソコンやスマートフォンなどからお気軽にぜひご覧ください。

一 般 質 問

椿原 竜二	学童保育の充実を！	P 3
殿井 堯	今後、予定している事業の見通しはどうか	P 4
栗山 昌之	ALECとポップ絵本館の運営やコンセプトは	P 5
堀江 眞智子	学校の洋式トイレに暖房便座の設置を	P 6
増谷 憲	移住定住対策は重要な課題だ	P 7
岡 省吾	マイナンバーカードの申請・交付に関連して	P 8

(おもな質問項目を掲載しています)

※各議員ページのQRコードを読み取ると一般質問の動画を視聴することができます。



椿原 竜二

学童保育の充実を!

問 御霊学童登録者数の推移と見込みは。

答 本年度5月末で113人。定員8人超過状態で、令和5年度は12人超過する予定である。

令和6年度は19人、7年度は24人、8年度には28人超過すると見込んでいる。

問 今後の対応はどのように考えているのか。

答 学童保育は必要不可欠な施設なので、待機児童が発生しないように対応する。

問 学童施設の新規建設が必要と考える。新設にはどれくらいの時間がかかるのか。

答 場所の選定や建設規模の決定に1年、設計に1年、建設に1年の3年が必要と考えている。

問 想定している事業規模は。

答 建設場所にもよりますが、70人規模の学童施設で1億円程度の事業規模と考えている。

問 今すぐ計画を始めても遅いくらいである。早急に新規建設が必要だと考えるが見解は。

答 建設に向けて早急に進めたい。



将来を見据えた 予算編成を

問 来年度の重要施策は。

- 答** 予算編成中だが、
- ・金屋第一保育所整備
 - ・かなや学童保育施設の整備
 - ・防災公園基本計画の策定
 - ・移住就業支援拠点施設の運営開始
 - ・各道路関係の整備を予定している。

また、しみず温泉の整備は地方創生拠点整備交付金の事前相談を実施している。

問 新しい金屋第一保育所の事業規模は。

答 低年齢保育の需要が増加する中、0歳児に対応できず老朽化も進んでいる。これらを解決するため、鳥屋城小学校のプール跡地と農村センター解体後の敷地を候補地として計画を策定中である。

令和5年度に設計。令和6年から7年度に建設を行い、令和8年4月の開園をめざす。詳細設計前の概算だが13億円程度と見込んでいる。

問 かなや明恵峡温泉の大規模改修はどのようなっているのか。

答 開業から20年を迎え老朽化が進んでいる。できるだけ早く着手したい。町全体の財政状



かなや明恵峡温泉に民間活力の活用を

況に配慮しながら民間や外部のノウハウをいただき進めていきたい。

問 内閣府の政策であるPFS事業（成果連動型民間委託契約方式）を、本町ではどのように認識しているか。

答 成果に合わせて対価を支払う委託契約で、本町にとって効果的な事業があれば活用していきたい。

今後、予定している事業の見通しはどうか



殿井 堯

問 町の新型コロナウイルス感染症の取り組みはどうか。

答 国の動向を注視しながら感染防止を啓発し、予算措置が必要なときは速やかに予算措置をしていきたい。

問 今後、予定の大規模事業の建設と財源の見通しはどうか。

答 まず、しみず温泉改築に6億3千万円で進めているが、どう活性化させるのか。

答 しみず温泉は、地域の重要な施設である。これを核に清水地域の活性化につなげたい。令和5年から6年度にかけて、地方創生拠点整備の交付金を予定

している。

残りの財源は、

- ・ 過疎対策事業債
- ・ 森林環境譲与税
- ・ まちづくり基金
- ・ 公共施設整備基金

を使っていきたい。

問 かなや明恵峡温泉は、整備次第でよい施設になると考える。今後の見通しは。

答 かなや明恵峡温泉は、開業後20年が経過し老朽化が進んでいる。改修や整備の必要性は認識しており、今後検討していきたい。

問 吉備浄水場兼水道庁舎は平成28年に基本設計した。その後、洪水の浸水想定区域が変更されたり、物価高騰などで3階建てから2階建てにしてコストを下げる変更となった。今後の見通しは。

答 吉備浄水場兼水道庁舎新築は、令和5年度より建築工事に着手する予定であったが、

建築資材の高騰や人件費の上昇などにより、基本計画の見直しに期間が必要となった。

実施設計を令和5年度に繰越し、令和6年度から建築工事に着手。令和8年度末に完成予定としている。

財源は建設改良積立



移転改築が予定されている水道庁舎

金と水道企業債を予定している。

問 金屋第一保育所は農村センターの方へ移転改築になると聞いている。今後の計画は。

答 金屋第一保育所は、令和5年度の設計で約

6千万円。

建設工事は令和6年度、7年度で12億4千万円を見込んでいます。

問 金屋第二保育所と統合した保育所として進めるのか。

答 金屋第二保育所との統合は考えていない。0歳児の保育が増えている。吉備地域から金屋第一保育所へ来ていただきたい。

問 金屋学童保育の新設計画は。

答 金屋学童保育は、令和5年度に工事着手。6年度の完成を見込んでいる。

財源は、

- ・ 学童保育施設への補助金
- ・ 過疎対策事業債
- ・ 合併特例債
- ・ 公共施設整備基金

を予定している。



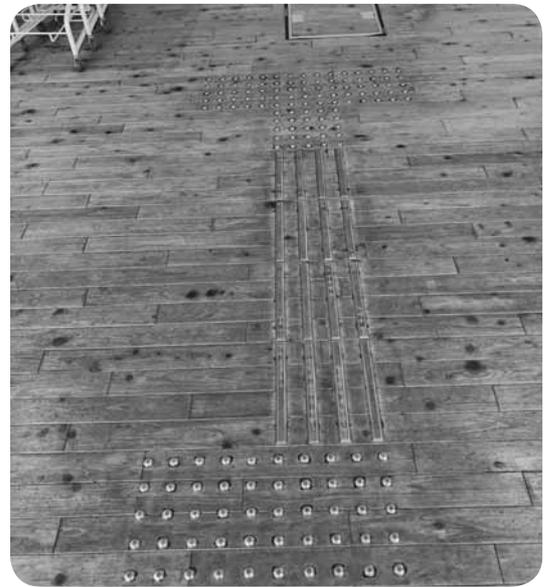
栗山 昌之

ALEC とポップ絵本館の 運営やコンセプトは

問 ALEC（アレック）の実績と開催イベントの経費と実績は。

答 来館者数は平成30年度まで、ほぼ毎年12万人前後。令和2年度と3年度は約8万人。令和3年度の開催イベントは、絵本作家のお話会・ワークショップを8回実施。経費は122万円で参加者は437人であった。

問 修繕経費の実績は。
答 令和元年度は約300万円。令和2年度は約500万円。ほとんどは屋外の修繕である。職員が施設の状況に注意している。



壊れている点字ブロック

問 障がいをもっていらっしゃる方々への対応は。

答 障がい者やヘルプマークをお持ちの方には、職員が声かけをするようにしている。

問 玄関の点字ブロックが壊れている。誘導先のカウンターは利用されているのか。
答 モニターで確認している。

カウンターにインターホンや、チャイムを設置し、早急に対応できるようにする。

問 毎日開館できないのか。また土日は17時に閉館するが、19時まで延長できないか。

答 職員に負担がかかる。近隣市町の図書館運営を研究する。

問 10年以上実施している絵本コンクルールのコンセプトは。
答 「絵本のまち」を町内外にアピールし、絵本を町内に浸透させていく。また、絵本作家の登竜門として、本町からの絵本作家輩出を目標としている。

町内外にアピールし、絵本を町内に浸透させていく。また、絵本作家の登竜門として、本町からの絵本作家輩出を目標としている。



目的外使用している原画保管庫

問 町長のマニフェストであり、町の主要事業「絵本のまちづくり事業」のコンセプトは。また、コンプライアンス重視があたり前では。

答 絵本を通して「子育て支援」「大人も心を癒やす住みやすいまち」「住んでよかったまち」「住んでみたいまち」をめざす。法令順守だけでなく倫理観など社会的規範に従い業務を行うことを職員に徹底する。

問 絵本原画の収集状況は。また、展示場所や保管庫は適正か。

答 現在0件だが、絵本コンクール受賞者の多くから収集に協力する申し出がある。

問 絵本原画収集のための条例・規則がないのはなぜか。
答 今後検討し、制定していく。

問 来年度予算の編成方針は。
答 アレックだけでなく社会教育課全体で振り返りや今後の検討を行い、見直しをしていく。

問 来年度予算の編成方針は。
答 アレックだけでなく社会教育課全体で振り返りや今後の検討を行い、見直しをしていく。

学校の洋式トイレに 暖房便座の設置を



堀江 眞智子

問 小学生の女子から暖房便座を設置してほしいという声がある。子どもたちが学校生活をより豊かに過ごせるために、洋式トイレに暖房便座を設置できないのか。

答 吉備中学校・金屋中学校・御霊小学校・石垣小学校・小川小学校・八幡小学校にはトイレに電源設備を備えている。暖房便座の設置に向けて検討していく。

問 いつ設置しようと検討するのか。

答 トイレの大規模改修が済んでいない学校もある。全小中学校の改修工



事が終わる頃をめどに設置していきたい。

問 せめて女子トイレだけでも、すぐに改修すべきではないか。

答 意見を参考に、設置に向けて検討していく。

問 厳しい財政だと思いが「中学校施設設備資金基金」や「教育ゆめ基金」を使えばいいのではないか。

答 基金を適宜使えるようにしていきたい。

問 旧町別の絵本にふれあえる場所の数は。

答 屋外スペースを中心に「まちかど絵本館」を吉備地区に4カ所、金屋地区に1カ所設置している。カフエなどにご協力いただき「まちかど絵本箱」を吉備地区に15カ所、金屋地区に6カ所、清水地区に6カ所設置している。

問 もっと町民の皆さんに認知してもらえるように「絵本地図」などを作成してはどうか。また、京都府立植物園のキノコ文庫のような施設を公的施設の敷地内に造ることを検討し

絵本にふれあえる場所の増設を

問 年内に話し合い、年明けすぐにも検討していただきたいが見解は。

答 協議していく。

ていたいただきたいが見解は。

答 絵本が日常になる環境は、心豊かな子どもたちを育み、心豊かな大人を支援し、心豊かな地域社会の形成につながり、住んでいることを誇れる笑顔あふれるまちを実現するための必要な施策であると考えている。



まちかど絵本館となっている旧・御霊駅

まちかど絵本館や絵本箱の管理運営は、絵本コンシェルジュの皆さんにボランティアでお手伝いしていただいている。

絵本にふれあえる場所の増設は、絵本の管理を行える人材育成も必要になるので、調査し検討していく。



増谷 憲

移住定住対策は重要な課題だ

問 移住定住の支援に取り組み認識や姿勢はどうか。

答 町にとって大変重要な施策である。町に魅力を感じた方との関係を深め、移住につなげていくかが鍵である。

問 移住者の実績はどうか。

答 令和2年度で金屋に2人、令和3年度で金屋3人、吉備4人。令和4年度の現時点で清水5人、吉備2人である。

問 移住の相談件数はどうか。

答 令和2年度82人、令和3年度45人。このうち、金屋・清水地域

への移住相談希望は令和2年度で37人。

問 町は移住推進市町村となっている。体制はどうか。

答 移住定住の業務を担当するワンストップパースン（移住相談員）を商工観光課と清水行政局に各1人配置している。

問 ワンストップパースンの方と地域おこし協力隊の方が移住定住支援の中心となって進めてもらえないか。

答 移住定住に関する支援体制を検討していきたい。

問 紀美野町の移住定



住支援は進んでいる。これまで95世帯177人が移住している。移住のための分かりやすい冊子作成や移住支援の事業を行っている。取り組みを学ぶべきではないか。

答 紀美野町を参考にし、町ホームページの移住交流サイトで紹介している。また本年度中に移住者のインタビューや移住支援策を掲載した冊子が完成する予定である。

紀美野町 移住定住関連予算の実績 (単位：万円)

	R 1	R 2	R 3	R 4
移住定住推進事業	821	773	9	64
空き家活用促進奨励金	40	20	40	40
定住奨励金	135	222	237	225
定住促進補助金	1270	1448	880	1350
移住推進支援事業 (移住支援金)				200
移住推進空き家リノベーション補助金				1050
合計	2266	2463	1166	2929

自然環境を優先した姿勢を

問 県のレッドデータブックが改訂され、植物群生や地形・地質が対象になっている。「生物多様性保全上注目すべき地域」として白馬・護摩壇山系が追加された。このブックの認識はどうか。

答 白馬・護摩壇山系は保全上、注目すべき地域として掲載されており、自然環境の保全に留意した環境影響調査を行うよう要請している。

問 知事（仁坂氏）が意見として出した白馬山系のブナ林などを「県民の財産」と位置付けている。町も同じ立場か。

答 きわめて重要な地域と考えている。事業者には、自然環境を大切にできるように伝えることはできる。

マイナンバーカードの申請・交付に関連して



岡 省 吾

問 国は従来の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードに紐づけ一体化する方針を打ち出した。

答 国の方針を受け、マイナンバーカードが今後、必須なものになってくと思うが、町の認識はどうか。

答 マイナンバーカードは各種証明のコンビニ取得、e-Tax（インターネット）による確定申告の利用など大きなメリットがある。健康保険証や運転免許証との一体化も検討されており、今後の国の動向を注視しながら、町民皆さまに利便性やメリットをご理解いただき、カードの普及促進に努めたい。

問 本町のマイナンバーカード申請率は。また国・県の申請率はどうか。

答 令和4年11月末現在で、1万4303件の申請があり、人口に対する申請率は約55%。国では約68%。県では約66%。

問 年代別で申請率の偏りの傾向は見受けられるか。

答 70歳まではいずれの年代で50%前後の申請率となっている。70歳以降は高齢になるにつれ申請率は下がっている。

問 たとえば、認知症を患っている方がカードを作る意思があれば、成年後見人に代理申請してもらえるのか。

答 また、役場に来庁しての手続きとなれば、福祉施設入所の方やお身体が不自由で窓口に出向くのが困難な方

対応はどうか。

答 成年後見人を選任されている場合は代理申請が可能。カード受け取りに関しては、交付時の本人確認や暗証番号の設定が必要のため、基本来庁いただいている。病気や身体の障がいなど役場窓口までお越しになるのが困難な場合、代理人に受け取りを委任することができ

《おもて面》 (実寸サイズ)

① おもて面は、対面での本人確認書類に！

いろんなところで使えるよ！

- レンタルショップ
- イベント会場 等

《うら面》 (実寸サイズ)

② マイナンバーの提示 おもて面とセットで

③ ICチップの「電子証明書」は「デジタルの本人確認書類」

ICチップに記録された「電子証明書」でオンラインでも安全・確実に本人確認を行えるよ

これから利用度が増していくマイナンバーカード

問 マイナンバーカード取得をためらう方も多いと聞かれますが、その要因をどう捉えていますか。

答 個人情報への漏えいを懸念される声が多い。その他、紛失の心配やメリット、また必要性を実感しにくいといった要因が挙げられる。

問 マイナンバーカード普及に関して取り組まれていることはどうか。

答 各種イベント会場や町内事業所での出張申請、コロナワクチン集団予防接種会場や期日前投票所での申請窓口設置など、普及活動を行っている。

令和5年1月中は従来の休日交付に加え、夜間など開庁時間外での申請交付業務も予定している。



町民の思いが作り上げた地域活動

総務文教福祉常任委員会

10月21日、北海道上川郡剣淵町で「総務文教福祉常任委員会」の視察研修を行いました。

絵本の里の起源は町の知名度アップ

昭和63年に剣淵商工会青年部が「けんぶち絵本の里を創ろう会」を設立し、剣淵町の知名度アップのために活動を続けてきました。

この会には、農家・商店・役員職員・主婦などが入会。多いときは会員数が3000人を超えたとのことでした。平成9年度からは新たに「けんぶち絵本の里づくり実行委員会」が設立され、より多彩な活動が展開されています。



多彩な

イベントの開催

絵本原画展やシンポジウムの開催、平成3年度から「けんぶち絵本の里大賞」を開催し、令和4年度で32回目を迎えました。

また、絵本を通じて富山県射水市や香川県さぬき市、ペルー共和国のタルマ市と地域交流を行っています。

そのような中、俳優の「大地康雄」氏との交流が縁となり、この町を舞台とした映画が制作されました。

町は「活動の主体は住民」という考えで、新旧絵本館・絵本原画収蔵館などの拠点を整備し、住民の活動には補助金を出しています。

絵本の館・絵本原画収蔵館

平成16年に「絵本の館」を約6億2230万円で整備しました。蔵書数は、7万3180冊、うち約4万2千冊が絵本です。建物内は、絵本での交流を基本とし、絵本の

絵本の館 維持管理は

当初、原画の保管は学芸員資格を取得している職員を中心に行っていました。そのおかげで随所に原画を大切に扱う設備やノウハウが盛り込まれています。



子ども目線に合わせて低く設定された本棚



原画を大切に扱う設備やノウハウが盛り込まれている

特に、原画保管室は、二重ドア（鉄製完全密閉）で一定の湿度と温度を保ち、警備も厳重に行われています。現在、1092点の原画を収蔵しており、内訳は購入が153点（30万円相当の高価なものを含む）寄贈307点、寄託632点となっています。

本町の課題

ポップ道の絵の修繕や保存、ポップ絵本館の原画保管室の改善。また原画の扱いは丁寧なことに。学芸員資格保有者の確保。またイベントの目的など改めて検証し、町民の目線にあった運営が必要だと感じました。

【委員長 谷畑 進】

金屋中学校体育館の空調整備に7300万円 簡易水道施設の修繕工事に3640万円

令和4年第4回定例会は、12月6日から20日までの日程で開催し、本定例会に提案された議案は原案のとおり可決しました。

なお、第3回定例会（9月議会）で決算審査特別委員会に付託されていた「令和3年度一般会計決算」は不認定。その他の令和3年度各特別会計決算は原案のとおり認定しました。

一般会計補正予算 2億4887万円を追加

項目	金額	おもな事業内容	(単位：万円)
総務費	113	旧安諦中学校の火災受信機、誘導灯の修繕	
民生費	2,000	障害福祉サービス費（居宅介護、グループホームなど利用者増）	
	75	きび保健センター2階の相談施設改修補助	
	2,550	児童発達支援事業給付費補助金（放課後等デイサービスの利用者増）	
農林水産業費	1,900	緊急自然災害防止対策事業（熊井の山田池、沼の神出池など）	
消防費	60	消火栓設置工事および修繕費	
教育費	472	御霊小学校、藤並小学校の机・イス購入	
	164	吉備中学校、金屋中学校の机・イス購入	
	7,300	金屋中学校体育館の空調整備	
災害復旧費	1,600	農地復旧事業（田6件、畑6件）	
	400	農業用施設災害復旧事業（農道2件）	



空調設備設置予定の金屋中学校体育館

一般会計

補正予算

2億4887万円

一般会計補正予算 (専決処分)

1億8843万円

問 金屋中学校体育館空調整備に7300万円の予算が計上されているが、今後のスケジュールは。

答 令和5年1月に設計を入札し、5月に工事を入札する。
令和5年9月完成に向けて取り組む。

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、低所得世帯に対し、国の緊急支援給付金事業を早急に実施する必要があるため。

【対象】

住民税非課税世帯
(3500世帯)

【給付金】

一世帯あたり5万円

<p>○施設修繕工事 (生石地区の遠方監視 機器修繕) 3640万円</p> <p>4106万円</p> <p>簡易水道事業 特別会計</p>	<p>○広域連合納付金 1090万円</p> <p>2932万3千円</p> <p>後期高齢者医療 特別会計</p>	<p>○診療報酬請求 3100万円</p> <p>(見込みより増)</p> <p>○一般被保険者高額療養費 1600万円</p> <p>(見込みより増)</p> <p>4738万5千円</p> <p>国民健康保険 事業特別会計</p>
--	---	--

条例の一部改正	町職員の給与に関する条例	人事院勧告に基づき給与について所要を改正
	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例	地方公務員法改正に伴う町条例の改正
	町職員の定年等に関する条例	地方公務員の定年年齢を令和5年から段階的に引き上げ令和13年度に定年年齢を65歳とするための改正
	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例	国の法改正に伴う改正
	町議会議員及び町長選挙における選挙運動の公費負担に関する条例	公職選挙法の改正に伴う改正
	町税条例	固定資産税の前納報奨金を廃止するための改正
	手数料徴収条例	コンビニで各種証明証の取得する手数料を一定期間減額するための改正
	水道事業及び簡易水道事業の設置及び管理に関する条例	令和5年より公営企業法を適用するための改正
条例の制定	町職員の高齢者部分休業に関する条例	高齢期職員の休業取得に関する条例を制定
	個人情報保護法施行条例	国の法改正に伴う条例制定
	個人情報保護・情報公開審査会条例	国の法改正に伴う条例制定
	下水道事業の設置及び管理に関する条例	令和5年より公営企業法を適用するための条例制定
	下水道事業の剰余金の処分等に関する条例	令和5年より公営企業法を適用するための条例制定
	有田川町議会の個人情報の保護に関する条例	国の法改正に伴う条例制定



○教育委員会委員
平松 一彦氏
(下津野)

〈任命の同意〉

問 定年延長となった高齢期職員は、職員定数条例の中に含まれるか。

答 定数に含まれる。

問 今後、職員の新規採用が抑えられるのではないか。年齢構成も偏ってこないか。

答 退職年齢が段階的に引き上げられ、その間は影響を及ぼす。しかし、期間中は採用人数や年齢の平準化を考え、計画的に採用していく。

町道路線の認定と区域変更

路線名	変更前	変更後
町道吉田青田2号線	1,319.57m	国道から町道に移管
町道中井原中野線	534.30m	国道から町道に移管
町道吉見奥線	2,551.38m	2,201.50m (区域変更)



令和4年第4回定例会の採決状況 (誌面の都合上、賛否の分かれた議案のみ掲載します)

議案名	議員名 結果	濃	栗	本	椿	中	星	片	谷	西	林	岡	森	堀	増	殿
		添	山	下	原	島	田	畑	畑	西	岡	谷	江	谷	井	
有田川町個人情報保護法施行条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	×	○

(注) 森谷議員は、議長のため採決には加わらない。 ○は賛成 ×は反対

一般会計決算 不認定に！

令和3年度の決算は、一般会計・特別会計を合わせて歳入総額は279億1318万円。歳出総額は271億9047万円で、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額総額は5億5665万円の黒字となりました。

しかし、社会教育課が実施した「絵本コンクール事業」で参加料収入の処理を確認したところ、同課職員が現金のまま保管し、町の会計を通さずに事業経費として支出していました。この会計処理が不適切であると判断し、一般会計決算は不認定としました。

(地方自治法第210条では、一切の収入および支出は予算に編入しなければならない)

なお、その他の各特別会計は、すべて認定しました。

令和3年度 おもな会計の決算状況

▲はマイナス

会計区分	収入済額	前年度比		支出済額	前年度比		
一般会計	183億5131万円	▲26億2387万円	▲12.5%	177億1359万円	▲26億3988万円	▲13.0%	
特別会計	国民健康保険事業	34億6956万円	2608万円	0.8%	34億6398万円	2493万円	0.7%
	介護保険事業	31億4183万円	▲4444万円	▲1.4%	30億8023万円	▲4277万円	▲1.4%
	後期高齢者医療	8億1498万円	1601万円	2.0%	8億0407万円	1552万円	2.0%
	簡易水道事業	4億8254万円	▲5338万円	▲10.0%	4億8165万円	▲5130万円	▲9.6%
	農業集落排水事業	2億9531万円	▲324万円	▲1.1%	2億9531万円	▲324万円	▲1.1%
	公共下水道事業	12億6991万円	▲7億6403万円	▲37.6%	12億6991万円	▲7億6403万円	▲37.6%

教育部

問 各学童保育の委託料は、児童数が違うのになぜ委託料は同じなのか。

答 必要な指導員数が同じで、人件費が変わらないため。

問 病児・病後児保育の利用人数は。

答 有田川町287人、湯浅町56人、広川町11人、その他35人。

問 保育所運営費の増額理由は。

答 会計年度任用職員に対する報酬の増額である。

総務政策部

問 イメージアップ事業の内容は。

答 4人を雇用し公共施設の清掃や草刈りなどを行っている。

問 ふるさと応援基金はどのように活用しているのか。

答 寄附の目的に合った事業などを精査し、有効に活用していく。

問 寄附金が目標金額

答 聞こえにくい家15件分。

問 防災行政無線の戸別受信機設置手数料の内容は。

答 100%。

問 自主防災組織の設立率は。

答 特色のある返礼品や事業所を増やし、申し込みサイトを増やすなどの努力をしていく。

問 より少ない。今後の対策は。

答 特色のある返礼品や事業所を増やし、申し込みサイトを増やすなどの努力をしていく。

各部署に対し、数多くの質疑がありました。誌面の都合上、一部抜粋して掲載いたします。

令和3年度決算の採決状況 (誌面の都合上、賛否の分かれた議案のみ掲載します)

議案名	議員名 結果	濃	栗	本	椿	中	星	片	谷	西	林	岡	森	堀	増	殿
		添	山	下	原	島	田	畑	畑	岡	岡	岡	谷	江	谷	井
令和3年度 一般会計歳入歳出 決算	不認定	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	退	×	×	×
令和3年度 国民健康保険事業特別会計歳入歳出 決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
令和3年度 後期高齢者医療特別会計歳入歳出 決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
令和3年度 公共下水道事業特別会計歳入歳出 決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○

(注) 森谷信哉議員は、議長のため採決には加わらない。 ○は賛成 ×は反対

産業振興部

問 地籍調査の完了予定はいつか。

答 一部を除いて令和6年度の予定。

問 筆界未定の面積はどのくらいか。

答 吉備約0.4km²、金屋約3.6km²、清水約2.6km²。

問 森林整備にかかる意向調査はいつまでか。

答 10年計画で続けていく。

問 森林環境譲与税のうち未使用で基金に積み立てた金額の活用は。

答 譲与税の使途にあった事業を行うため、来年度に予算計上する。

問 地域再生マネージヤーには、今後もアドバイスを続けてもらえるのか。

答 令和4年度で事業は終了する。5年度以降は、無償の範囲内でアドバイスなどをしてもらう。

問 起業支援補助金の内容は。

答 飲食店とパーソナルジムの開業2件に補助。

消防本部

問 火災や救急以外の通報内容は。

答 その他として、救助の通報など21件。

災害以外で、福祉施設などの訓練通報や、病院の問い合わせなど984件。

問 大型自動車免許取得補助金は何人分か。

答 隊員2人分である。

福祉保健部

問 権利擁護センター事業の内容は。

答 令和3年度からの新規事業で、社会福祉協議会へ委託し、住民からの権利擁護相談などを行っている。

問 子宮頸がんワクチンの予防接種は、積極的勧奨をしているのか。

答 本年分から積極的勧奨を行っている。

住民税務部

問 すまい給付金の対象となった人のうち、町外からの転入件数は。

答 30件。

問 税金の滞納繰越分で差押された件数は。

答 49件。

問 国保特別会計で徴収率が悪かった場合、国庫負担金が減額されるなどのペナルティはあるか。

答 ペナルティはない。

問 マイナンバーカードの交付率は、国・県の平均よりも低いのはなぜか。

答 カードを持つメリットがないなどの意見がある。今後は、出張申請やイベント時の申請などを行い、交付率を上げる努力をしている。

建設環境部

問 二川小水力発電の売電収入をどのように活用しているのか。

答 ソーラー発電や温水器の購入補助金などに活用している。

問 売電収入を全町民へ均等に還元できないのか。

答 防犯灯のLED化や電気代の負担で間接的な還元をしている。

問 不良空家除去補助金(14件)地域別の内訳は。

答 吉備9件、金屋4件、清水1件。

問 都市計画マスタープランの進捗状況は。

答 令和5年6月末に見直す予定。

問 公共下水道の接続率が、前年度と変わっていない理由は。

答 対象戸数と接続戸数の双方が増えたことによる。

問 農業集落排水施設終末処理場の跡地利用は。

答 防災倉庫として利用する予定。

<決算が不認定になった場合>

議会が決算を不認定にした場合「町長は、当該不認定を踏まえて必要と認める措置を講じたときは、速やかに当該措置の内容を議会に報告するとともに、これを公表しなければならない」と地方自治法で規定されています。

なお、すでに行われた予算執行の効力には影響しないと解されています。

新型コロナウイルス感染症対策関連事業 決算総額約11億6344万円!!

新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種事業

1億7705万円

- ワクチン接種（1～3回目）
【対象者】 12歳以上 23,494人
- 小児用ワクチン接種
【対象者】 5歳～11歳 1,603人

子育て世帯生活支援給付金 （その他世帯分）

1665万円

令和3年4月分の「児童手当」「特別児童扶養手当」の支給を受けている方で、令和3年度分の住民税が非課税となっている方など。

【給付金額】 児童一人あたり50,000円
【支給人数】 292人

キャッシュレス推進支援金

185万円

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止することを目的としてキャッシュレス決済を新たに導入した町内の店舗・事業所等に対して、支援金を交付。

【支援金】 1店舗あたり50,000円
【交付店舗数】 37店舗

子育て世帯への臨時特別給付金

4億370万円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援。平成15年4月2日から令和4年3月31日までに生まれた児童を養育する児童手当・所得制限限度額未満の方。

【給付金額】 児童一人あたり100,000円
【支給件数】 2,242件 4,007人

地域バス交通運行支援給付金

300万円

町内バス事業者に対して、今後の運行継続を支えるため、給付金を支給。
（3社×100万円）

旅行等移動補助金

358万円

旅行など目的とした観光バス・ジャンボタクシー利用料を補助。

【支給件数】 27グループ（1,460人）

有田川町応援クーポン配布事業【第2弾】

1億7825万円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町民への生活支援と、町内事業者への支援や景気対策を行うため、有田川町応援クーポン発行。（令和2年度の繰越事業）

【対象者】 有田川町民26,105人（10,629世帯） 【使用可能店舗】 399店舗

有田川町応援クーポン 配布事業【第3弾】

963万円

クーポン印刷などの準備のみ。

【対象者】 25,840人（10,654世帯）

【使用可能店舗】 409店舗

飲食・宿泊・サービス業等支援金

2561万円

新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな影響を受けている町内に主たる事業所をおく中小企業者の事業継続を支え、町内経済の持続と雇用の維持を図るため、従業員数に応じて支援金を交付。

【交付件数】 98社

（令和2年度の繰越事業）

新型コロナウイルス感染症緊急 対策固定資産税相当額給付金

791万円

地方税法附則第63条に規定する特例を受けた者。もしくは、事業収入が30%以上減少した者。

【対象者】 58件

飲食・宿泊・サービス業等支援金

2073万円

新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな影響を受けている町内に主たる事業所をおく中小企業者の事業継続を支え、町内経済の持続と雇用の維持を図るため、従業員数に応じて支援金を交付。

【交付件数】 83件

有田川町すまい給付金事業

154万円

【繰越事業】 令和2年1月2日から令和3年12月31日までに、町内に住宅を新築。または新築住宅を取得し居住した町民に対し11万円の給付をする。

令和3年1月から3月末までの対象者は4月以降に給付。

有田川町緊急持続化給付金事業

6678万円

新型コロナウイルスの感染症拡大により、特に大きな影響を受けた事業者（売上高前年同月比で50%以上減少）で、今後も事業を継続していく意思のある者に対して、給付金を給付することにより事業者の今後の事業継続を支援することを目的とした。

【給付事業者数】 171件

産業建設住民常任委員会

【建設環境部】

○町道路線の認定と

区域変更

3路線の議案が付託され、現地調査を行いました。

- ・町道吉田青田2号線
- ・町道中井原中野線
- ・町道吉見奥線

全て原案のとおり認定すると決定しました。（詳細は11ページをご覧ください）



○吉備浄水場兼水道

庁舎実施設計業務

昨今の急激な物価上昇などにより、基本計画の見直し検討・協議が必要となるため、工期の変更を行います。

【産業振興部】

○有田川バイオマス発電所(民間)の熱利用

発電過程により発生する熱を「かなや明恵峡温泉」の熱源として活用します。

1kWhあたり約3円で買い取り、年間上限額を255万円と設定。

町営小水力発電所をはじめとする「エコなまちづくり」に寄与するもので、本町のイメージアップにもつながると考えています。

○移住就業支援拠点

施設

現在、建設工事中で令和5年3月に完成予定。6月2日のオープンに向け、具体的な料金

プランや業務内容を法人内で協議を進めています。当委員会で3月に現地視察を行う予定とされています。



現在、建設工事中の移住就業拠点施設（旧城山西小学校）

下水道事業対策特別委員会

○特別会計の予算補正

令和4年度人事院勧告による給与見直しで、約32万円を増額。

また、消費税の中間申告納付金で1450万円を増額します。

○下水道事業の設置及び管理に関する条例

地方公営企業法の規定に基づき、下水道事業（公共下水道事業・

農業集落排水事業・簡易排水事業・浄化槽事業）を設置します。

○有田川町吉備浄化センター建設工事

予定どおりに建設工事が進んでいると説明を受けました。（左写真）今後、電気や機械設備の工事が開始されます。



建設工事中の吉備浄化センター（上空から撮影）

総務文教福祉常任委員会



タブレット端末を活用したICT授業

【教育部】

○金屋中学校体育館

空調設置工事

令和5年9月完成に向けて取り組みます。

○学校通信環境改善のための回線切替

ICT授業が快適に行えるよう、小学校（石垣・小川・八幡）

と中学校（石垣・八幡）の通信回線切替工事を早急に行います。

○その他

全国各地で発生し、問題視されている教職員や保育士の「いじめ・虐待」などの問題が発生しないよう注視することを要望しました。

【福祉保健部】

○出産、子育て

応援交付金

令和4年4月以降の出産者に10万円の現金を給付します。対象者は有田川町在住の方で、妊娠届後に5万円、出生届後に5万円を給付します。

【総務政策部】

○個人情報保護法

施行条例の制定

条例の内容について説明を受けました。「個人情報保護」と「データ流通」の両立に必要な全国的な共通ルールを法律で設定し、法律の確な運用を確保するため、国がガイドラインを策定します。全体の所管を「個人情報保護委員会」に一元化します。

議会活性化調査特別委員会

議会のライブ配信

タブレット端末導入に向けてデモ体験

9月30日（金）

ユーチューブ利用と業者委託の比較

議会のライブ配信の件を協議し、コスト面や作業に係る人員配置など総合的に検討した結果、業者委託によるライブ配信にすることで決まり、令和5年度中の開始をめざしています。

10月24日（月）

サイドブックス社のオンライン研修

富士ソフト社のオンライン研修

12月9日（金）

研修では、2社のソフトおよびタブレットの操作方法やセキュリティなど説明を受け、



実機を使っでのデモ体験

実際にタブレットを使った操作を行いました。

（タブレット端末活用）の利点

- 紙資源の削減対策
- 議案など資料差し替えの迅速化
- 議会と執行部との情報共有を簡潔に
- 委員会のオンライン出席など

会議システムの選定

2社とも遜色のない内容であるが、保管年数・保管可能容量・必要な費用・オプションの有無などの資料を作成し、次回の会議で協議することを確認しました。



第15回 新春マラソン



「町民の皆さまへ」

◎次回定例会の予定

令和5年第1回定例会は3月2日開会予定で、一般質問は3月14日、15日に行う予定です。

ぜひ、傍聴にお越しください。

◎請願・陳情の受付

第1回定例会での審議を希望する場合は、2月22日までに議会事務局へ提出してください。

お問い合わせ ☎22-133294
吉備庁舎4階議会事務局まで

広報広聴常任委員会

- ◎ 増谷 憲
- ◎ 濃添 勇作
- ◎ 栗山 昌之
- ◎ 本下 雅敏
- ◎ 榎原 竜二
- ◎ 岡省 吾

◎は委員長
○は副委員長

編集後記

初春おめでとうございませす。

町民の皆さまにおかれましても良きお年をお迎えのことと存じます。

未だ戦禍のロシア・ウクライナ情勢は深刻化し厳しさが増す中、物価高騰など住民生活にじわじわと影響が拡大しています。また、新型コロナウイルスの感染が続いている現状も非常に嘆かわしいことです。

そんな中、開発中の新型コロナウイルス治療薬が認証されたニュースは、明るい話題です。

県行政では、新知事が就任されました。

より一層、協力関係を深め、町民の住みやすい有田川町にしていきたいものです。

皆さま方と一緒に励んでいきたいと思っています。

(本下 雅敏)